



# 天文資料

2021年 2月号

令和2年度 第11号 (2月号)

令和3年1月27日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



## <「冬の天の川」を楽しみませんか？>

令和3年は強風と積雪からはじまりました。新型コロナウイルス感染も急速に拡大しており、

1月は様々な科学イベントが中止や延期になってしまいました。

そのような中で2月を迎えます。

2月の星空は、南の空に「冬の天の川」(オリオン座ベテルギウス、おおいぬ座シリウス、

こいぬ座プロキオン)を中心に、華やかな星々が並んでいます。

ここでは、「冬の天の川」からふたご座、ぎょしゃ座を流れる冬の天の川にある

天体をご紹介します。「\*」は夏の天の川の中心(いて座～さそり座)から正反

対の方向に当たる冬の天の川の中心部分です。

① M41(散開星団): おおいぬ座シリウスのすぐ下にあります。望遠鏡では80個ほどの星の集まりに見えます。

② M1(惑星状星雲): 恒星が超新星爆発したあとの姿です。姿がカニに見えることからカニ星雲とも呼ばれています。



③ M35(散開星団): ふたご座にあります。望遠鏡では100個以上の星の集まりに見えます。(右の写真)



④ M36(散開星団): ぎょしゃ座の五角形の中にあります。この近くにはM37、M38といった散開星団もあります。

天の川は銀河系を横から見た姿ですので、たくさんの散開星団、散光星雲を見ることができます。また、天の川に沿って、①すばる、

②ヒアデス星団、③オリオン大星雲も見えますよ。双眼鏡や望遠鏡が用意できる方は、ぜひ観望してください。

## <今年は月食が2回起こります>

いずれの月食も月の出の前に月食が始まっていますので、食の始まりの時間は見ることはできませんが、食の最大から終わりまではすべて見ることができます。(時間は佐世保時間です)

**5月26日(皆既月食)**・・・皆既食の時間が約20分と短いので、赤い月の姿がはっきり見える明るい月食になります。

月の出:19時14分(部分食が始まっています) 皆既食の始め:20時09分 皆既食の終わり:20時28分

部分食の終わり:21時53分 半影食の終わり:22時51分

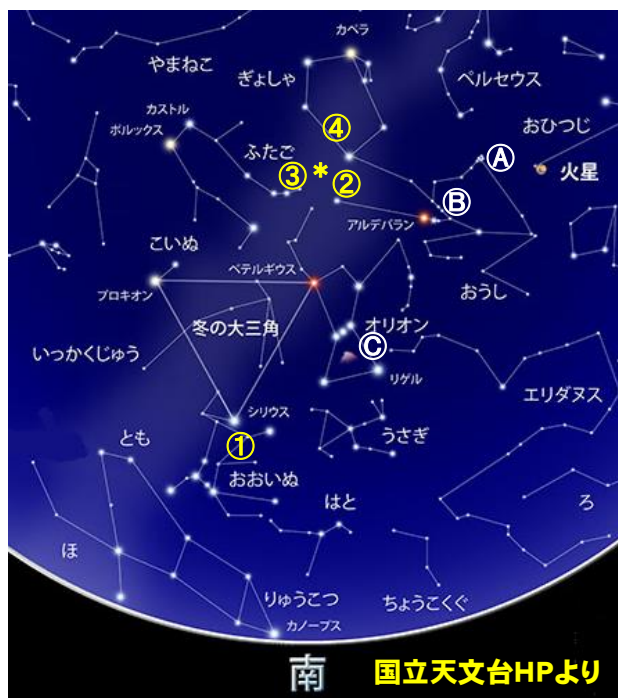
**11月19日(部分月食)**・・・部分月食ですが、皆既月食に近いくらい欠ける月食です。

月の出:17時14分(部分食が始まっています) 部分食の最大:19時47分(98%が欠けます)

部分食の終わり:19時47分 半影食の終わり:21時05分



雪の中の少年科学館(1月9日)



南 国立天文台HPより